

# 平成30年度 保健師研修会 アンケート結果

日 時 : 平成30年8月18日(土) 10:00 ~12:00

話題提供 : 「統括保健師として一步前に進むために」

講 師 : 岩手県県央保健所 保健課長 武田 和子 氏

奥州市役所 健康増進課保健師長 及川 瑞江 氏

参加者数 : 33人 (※職能委員 6名を除く)

アンケート回収 : 27部(回収率 81.8%) ※情報提供のみ参加 3名

## 1 参加者の所属

n=27

	人数	割合(%)	再掲		
			統括的立場である (保健所、市町村のみ)	統括的立場以外	無記名
保健所	5	18.5	3	2	0
市町村	20	74.1	5	12	3
教育機関	1	3.7			
産業保健	0	0.0			
その他	1	3.7			
計	27	100.0			

## 2 参加の動機(複数回答可)

n=27

	人数	割合(%)
テーマにひかれて	11	40.7
自身のスキルアップのため	16	59.3
友人に勧められて	2	7.4
保健師職能委員に勧められて	1	3.7
職場・上司に勧められて	5	18.5
その他	4	14.8

その他の自由記載

- ・保健師現任研修検討委員会メンバーとして現場の状況を学ぶため。
- ・奥州市及川師長さんのお話を聞きたくて参加しました。奥州市をお手本にしたい。
- ・自分の統括保健師としての活動を確認するため。

## 3 情報提供の内容は参考になったか?

n=27

	人数	割合(%)
大変参考になった	16	59.3
参考になった	9	33.3
まあまあ参考になった	2	7.4
参考にならなかった	0	0
計	27	100.0

## 4 グループワークの感想は?

n=24

	人数	割合(%)
満足	9	37.5
ほぼ満足	14	58.3
やや不満	1	4.2
大変不満	0	0
計	24	100.0

「やや不満」の理由

- ・時間が足りなかった。もっといろいろな意見を聞きたかった。

## 5 地域包括ケアシステムの構築及び推進のため、統括保健師と病院等看護管理者の連携事例

- ・二戸 カシオペア地域医療福祉連携ネットワーク（ひめホテルネット）看護部会をH29年度設置し、活動しています。（事務局は二戸病院ですが）
- ・統括保健師ということではありませんが、他職種連携会議が行われております。  
（ケアマネジャー、薬剤師、看護職、介護職）

## 6 今後取り上げて欲しいテーマや取組について

- ・保健師の課長職に必要とされる能力等（議会対策、予算編成、政策提言方法）
- ・次期統括のための研修
- ・コーチングについて学びたい。
- ・保健師（又は保健福祉職全般）による自発的な勉強会等の取組がどんなものがあるか、やっているところはどんな経緯で始めたか、どのように継続しているかを知りたい。  
「統括保健師についての事務分掌がしっかりしているか」「統括保健師の位置づけをどう考えているか」等のアンケートを各自治体の人事担当部宛に看護協会から発出したら、国の調査より、実態を表した結果が見えるのではないかと思います。
- ・認知症について、最近の診断、治療、ケア、対応について学びたいと思います。
- ・管理期保健師の研修を岩手県内で開催してほしい。県主催か、看護協会主催か。統括保健師の情報交換は毎年継続して実施してもよいと思います。
- ・統括保健師の役割、事例紹介をいただき、グループワークがあってもよいと思います。中堅保健師の集まりもあってもよいと思います。
- ・統括保健師の活動について意見交換する場は今後もあった方がよいと思います。
- ・時間はこのくらいが参加しやすいです。ありがとうございました。
- ・高齢期の健康づくりや健康活動、ライフステージ全体を学ぶ。